



# 安心して暮らし、笑顔でいられる



## 平和な世界をつくるために、私たちができること

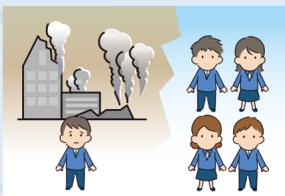
### — 世界の現実 —

世界には、紛争や自然災害によって、当たり前の日常を失い、学校にも行けず、家族と離れて暮らす子どもたちがいます。その暮らしは、あなたと同じでしょうか。

紛争で…

**5人に1人**の子どもが  
紛争地で暮らしています※1

(世界の18歳未満の子どものうち  
5億2,000万人/2024年)



自然災害  
で…

**7人に1人**の児童・生徒が、  
学校へ通えなくなりました※2

(世界の保育園・幼稚園から高校相当に通う子どものうち  
2億4,000万人/2024年)



©Dan Vernon / IFRC

### — 赤十字は —

こうした人の笑顔を守り、増やすため、

「いのちと健康・尊厳を守り、苦痛を軽減して予防する」

活動をしています。



怪我や病気をした人  
への医療支援



離れ離れになった  
家族の連絡回復



救援物資などの  
配付



こころのケアなど  
心理社会的支援



©MRCS



©BDRCS, IFRC

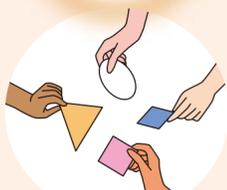
### 自分だったら何ができる？

いま —  
身近な人が安心して笑顔でいられるために、  
あなたにできることは何でしょうか。

気づき

考え

実行する



関心を持つこと

周囲の人や  
社会に目を向け、  
困っていることや  
小さな変化に気づく。



想像すること

相手の立場を想像し、  
自分の行動や言葉が  
どんな影響を与えるか  
考える。



思いやること

小さなことでも、自分に  
できることから。  
思いやりを  
具体的な行動に移す。

### その思いやりを「できること」につなげると…



献血実施中

献血実施中

## 思いやりのある行動が誰かの笑顔を守り、増やす大きな一歩へ。

指導者の  
皆様へ

世界の同年代の子どもたちの現状を知り、赤十字の活動や身近な生活へと視点を広げながら、人道について考えるポスターです。周囲への思いやりや、やさしさをもった日常の小さな実践が笑顔を守り、増やし、平和への一歩につながることを考える機会として、本紙を授業や平和学習にぜひご活用ください。

本紙のデータ・  
活用例はこちら

